

もくじ

特集 令和6年度運営方針

- 01 会員のつどい
- 03 安全・適正就業対策委員会だより
- 04 健康診断・会員紹介
- 05 7区通信・互助会サークル紹介
- 09 わが町ぶらり散歩
- 10 スマスマ・産前産後ヘルパー派遣事業



特集

令和6年度運営方針

福岡市シルバー人材センターは「自主・自立、共働・共助」の理念の下「持続可能な高齢者の活躍」と「社会貢献」を目指します。

[目標] 年度末会員数:7,063人 契約金額総額:28.2億円 (請負23.2億円、派遣5億円) 事故の件数:25件未満

持続可能な高齢者の活躍と社会貢献

イメージの転換・事業規模の拡大

会員拡大

- 入会説明会の充実と入会勧誘広報の推進
- 会員表彰の実施
- 就業機会減少会員に対する退会抑制対策の実施
- 「輝く女性の集い」の開催

就業機会の開拓

- 一般家庭の受託増及び公共部門からの新規受託推進
- 介護予防・日常生活支援総合事業の推進
- 労働者派遣事業の積極活用

フリーランス新法への対応

- 令和6年度中に施行見込み
- 必要な対策の検討

安全・適正就業

- 事故の要因分析、ルールの順守徹底
- 講習の実施、安全講習などへの参加促進
- コンプライアンスの徹底
- 偽装請負の根絶

サービスの水準向上

- 体系的な研修の継続実施
- 出張所運営体制の見直し等を通じた組織運営体制の強化
- 業務のデジタル化及び会員のデジタル利用推進



令和5年度実績

(令和6年2月)

会員数	男性	女性	就業者数	就業率
6,888人	4,074人	2,814人	4,073人	59.1%

公益社団法人
福岡市シルバー人材センター
■ <https://www.fukuoka-sjc.org/>

会員のつどい



東区

開催日時 3月13日(水)10:00～
開催場所 なみきスクエア
人数 142名

菊堂委員長、津崎常務理事のあいさつのあと、東警察署交通第2課堀課長の「事故発生現況とその対策などについて」と生活安全課平野課長の「ニセ電話詐欺被害の防止について」の講話、福岡県警察音楽隊の「春の交通安全コンサート」があり、おたのしみ抽選会で大いに盛り上がりました。

広報委員 宮川 洋

博多区

開催日時 3月11日(月)13:00～
開催場所 博多市民センター
人数 121名

小山田委員長及び津崎常務理事の挨拶に始まり、ひょっとこ踊りで幕をとじた会員のつどいは、東光寺保育園や福岡第一高校・第一薬科大学付属高校の皆さんの参加で大いに盛り上がりました。また、(株)明治様の講話「健康の話」や骨密度測定も行われ、盛り沢山の内容でした。

広報委員 白石 寛治



中央区

開催日時 3月19日(火)13:30～
開催場所 中央市民センター
人数 60名

中央区の「会員のつどい」は第一部で手話ダンスが披露され第二部の互助会サークル紹介のあと、第三部は中央区会員による演芸会でした。演歌やカンツォーネといった多彩なカラオケに、ダンスやシンセサイザー演奏など11名が芸達者ぶりを披露しました。

広報委員 佐藤 一雄





熱演賞



ドレッサー賞



演芸大賞



感動賞

南区

開催日時 3月22日(金)13:00～
 開催場所 福岡市男女共同参画
 推進センターアミカス
 人数 137名

会員の集いは、会員の能力発掘をテーマに開催されました。折しもその日は、福岡の桜開花予想日。満開の演芸大会(バンド演奏他多数あり)、満願の紅白饅頭のプレゼントで無事終了しました。お～盛り上がり!

広報委員 鳴岡 裕司

城南区

開催日時 3月15日(金)10:30～
 開催場所 城南市民センター
 人数 102名

今年は大ホールが使えず会場作りに苦労しました。事業報告のあとは「お楽しみ落語演芸会」。福岡大学落語研究会OBの福々亭忠太郎さんと福々亭快樂さんお二人の落語に会場は笑いの渦。「お楽しみ抽選会」も大盛り上がり。お土産にお菓子とお茶をいただきました。

広報委員 衛藤 忠済



福々亭快樂さん



福々亭忠太郎さん



お楽しみ抽選会



会場の雰囲気



早良区

開催日時 3月13日(水)13:30～
 開催場所 早良市民センター
 人数 140名

来賓者と委員長代行の挨拶及び令和5年度の状況報告に続き、早良警察署より「高齢者の詐欺被害防止」の講演がありました。後半は福岡市消防音楽隊による演奏、サークルホワピリのフラダンス、サークルもみじの三味線演奏等のアトラクションで出演者と会場が一体となって楽しみました。

広報委員 金田 博保

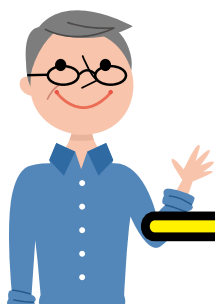
西区

開催日時 3月7日(木)10:00～
 開催場所 西市民センター
 人数 124名

開催にあたり、津崎常務理事の挨拶の後、委員長から令和5年度事業報告と令和6年度事業方針発表がありました。後半は落語と福岡市消防音楽隊による華やかな演奏に全員感動。会場の外では「芙蓉の会」の手芸品即売会が催され好評でした。

広報委員 大西 秀人





行動する前に 一呼吸して考えよう!



新年度が始まりました! 昨年度は事故が非常に多い1年でした。今年度は、仕事でも仕事以外でも、常に行動する前に「足元は大丈夫か?」「周りに危険なものはないか?」と考え、事故のない1年にしましょう。

自転車での転倒事故が多くみられます。自転車に乗る人は「ヘルメットの着用」が努力義務となっています。ぜひ習慣化しましょう!



事故事例 1 | 自転車にまたがりこぎ出した時、強風にあおられて転倒、コンクリートブロックに顔を強打した。

傷害 右目周囲の腫れ、内出血

対策 バランスをくずしても踏ん張れるように、両足がしっかり地面につく自転車に乗りましょう。ヘルメットをかぶっていれば、ケガの程度が軽かったかもしれません。



事故事例 2 | 掃除道具を持って階段を上っていた際、足のバランスを崩し、転倒を防ごうと踏ん張った結果、足の付け根が痛く歩けなくなった。

傷害 股関節部の骨折(ひび)で12日間入院

対策 階段を上がる時はゆっくりと。重たい荷物を持っている時、両手がふさがっている時は、特に慎重に上がるようにしましょう。



事故事例 3 | 電動剪定鋏で、誤って自分の人差し指を切断した。

賠償 左手人差し指を切断。
再接着の手術を行い20日間入院、リハビリを継続

対策 ご自宅の庭の剪定等で電動剪定鋏を使っている方がいるかもしれません。スイッチは使う直前に入れる、スイッチを入れたら意識をそらさないように気を付けましょう。



令和5年度事故報告

令和6年2月末現在(累計保険適用件数)

傷害事故

26件
(前年度比+7)

賠償事故

18件
(前年度比+12)

自動車事故

12件
(前年度比+5)

合計

56件
(前年度比+24)



健康診断を受診し、 受診報告用紙を提出しましょう!

本号に健康診断の受診報告用紙(水色の紙)を同封しています。

ご自身の健康状態を確認していただくとともに、会員の皆様の健康状態をご報告いただくことで、安全・適正就業に役立たせたいと考えています。

早めに健康診断を受診して、受診報告用紙を所属の出張所にご提出ください。

|よかドック(福岡市国民健康保険の特定健診)

料金 | 無料 ただし70歳未満は500円

3月下旬に市から受診券が世帯主宛に送付されています。

お問い合わせ 総合窓口:0120-985-902

9時~17時(月~金)

|後期高齢者健康診査(満75歳~)

料金 | 500円

福岡県後期高齢者医療広域連合から受診票が送付されます。

お問い合わせ 同広域連合:092-651-3111

8時30分~17時30分(土日祝日と年末年始は休み)

城南区

会員紹介

広報委員:衛藤 忠清

入会のきっかけ~就業

泣いたり、笑ったり、おこったり。楽しかった小学校の教員を60歳で定年退職しました。その後、自治会の役員を2年務め、平成30年に市政だよりを見てシルバー人材センターを知り、城南出張所の説明会に行きました。仕事は月に10日、1日5時間程度と聞き、これなら自分の趣味も並行してできると思い平成30年8月に入会しました。

以後5年間金山駐輪場で就業しています。シフトの関係で早朝や深夜もありますが、「ああ、生きてるな。」と実感でき、シルバー人材センターには本当に感謝しています。

エンジョイ ライフ

私は心理学が大好きなので、放送大学の大学院で7科目取得し、現在は教養学部で14科目目に挑戦中です。また、植物も好きなので40種類以上育てています。「残された人生では、今が一番若い。」という気概でエンジョイ ライフしています。

伊東 親吾会員



放送大学のテキスト





博多区

博多区委員長 選挙・役員会

広報委員 白石 寛治

2月22日(木)午前10時から博多市民センターにおいて、6月の定時総会で任期満了の小山田委員長の後任を選ぶため、博多区委員長選挙が行われました。

初めに小山田委員長の挨拶の後、選挙管理委員会メンバーの立ち会いのもと、今回は立候補者が川島良一会員1名のため、信任投票という形で選挙が行われました。



選挙結果は、投票総数31票中、棄権票2票を除き満票の賛成により、同会員が信任され、正会員役員候補者として推薦されることが決定しました。

引き続き、役員候補者の川島会員の挨拶の後、役員会の議事に入り、小山田委員長から博多出張所の状況報告(新規会員の募集活動など)がありました。

次いで、安全担当の吉富副委員長から事故状況報告があった後、今後の予定について連絡があり、会議を終了しました。



中央区

令和5年度 安全・適正就業促進 大会を開催

広報委員 佐藤 一雄

中央出張所は2月9日(金)に中央区赤坂の中央市民センター3階ホールにて、令和5年度の安全・適正就業促進大会を開催しました。大会の冒頭、挨拶に立った津田委員長は「今年度は12月末時点で前年度比3倍強の13件の事故が発生している」と報告し、安全基準の遵守徹底を訴えました。

続いて来賓として最初に津崎常務理事が挨拶し、今年度は事故発生件数が大きく増加したため9月に非常事態宣言を発出したと述べ、会員各位が危機事案に対する感度を高く持って欲しいとしました。

次に川島専任理事は、事故件数の増加傾向の中で転倒事故が多くなっていることを指摘し、特に自転車乗車時のヘルメット着用を要請。安全はすべてに優先することの再確認を訴えました。

役員挨拶の終わりに大谷専任理事は「健康なから作り」、「仕事に対するスキルアップ」、「安全基準の再徹底」の3点を強調し、挨拶としました。

安全・適正就業講習では、事務局の三浦職員を講師に50分の講習が行われました。「コンプライアンスについて」「令和5年度事故発生状況」のテーマで進められ、最後に「仕事の原点」と題した死亡事故の悲惨さを訴えるDVDが上映され、参加者は真剣に見入っていました。

講習終了後、公園班の奥田班長、剪定班の高瀬班長、除草班の富田班長が「私の安全対策」として、日ごろの安全に対する取り組みの報告と今後の決意を述べました。

最後に「まとめ」として小林監事がスピーチし、「安全の確保は、それぞれの現場で各人が自己防衛していただくことが大切」と述べ、一層の安全就業を訴えて大会を締めくくりました。





南区

安全・適正就業 促進大会

広報委員 鳴岡 裕司

1月19日(金)アミカス4階大ホールにて約100名の参加により2時間にわたり安全・適正就業促進大会が開催されました。

門田課長代理の司会進行により、先ず、南出張所溝部委員長より、南区の事故件数が昨年度に比べ非常に少なくなった事等、会員の皆様への感謝の言葉がありました。

続いて来賓の津崎常務理事、川島専任担当理事より全区の安全状況並びに事故撲滅のお話があり、引き続き、澤安全適正就業担当から南出張所の事故内容の分析が行われ、来年度はうっかりミス無くし、安全目標を「事故ゼロ」とすることが発表されま



富松治康警部補



大楠除草職群班長による
安全就業宣言

した。

続いて、南警察署生活安全課の富松治康警部補様より「振り込め詐欺等、特殊詐欺の防犯対策」と題し、記念講演が行われました。

南区での偽電話詐欺の被害額が令和5年度で6100万円(23件)と、被害に遭った方が沢山いることに、皆さん驚いていました。また犯人と被害者の肉声の流れ、高齢者が多い会場では皆さん気を引き締めている様子でした。記念講演終了後、大会は無事終了となりました。

城南区

駐輪場の 利用客が増加

広報委員 衛藤 忠清

昨年3月27日に地下鉄七隈線が博多駅まで延伸。その後の状況について七隈駅駐輪場の牧山リーダーにお話を伺いました。

「七隈駅駐輪場の収容台数は121台ですが、利用客は延伸前より約2割増加し平日・晴天日は常に満車状態です。対策として、常に効率的な駐輪配置を心掛けています。また、定期券利用(予約制)の管理には細心の注意を払っています。」とのことでした。

「別府駅駐輪場」は昨年10月1日より券売機式に変更。吉村リーダーに導入日までを振り返っていただくと、「7月より導入準備をスタート。検討会、研修を重ね一歩ずつ前進。この間、マニュアル作りなど多くの面で福大前・梅林・金山各駐輪場の皆さんの協力をいただきました。この大きな支えがあり無事導入できました。」と感慨深く

話されました。導入後は他駅登録のお客様も含め、利用客は大幅に増えています。

城南区駐輪場の管理運営業務は、福岡市の指定管理として令和6年4月より新たな5年間でスタートしました。各駐輪場のリーダー・サブリーダーを中心に昨年7月より進めた入念な事前準備が指定管理継続獲得につながりました。





役員会

広報委員 金田 博保

早良出張所に於いて2月22日(木)役員会が開催されました。議題の冒頭は早良警察署松原警部補による「高齢者の交通安全」で、この説明の中で「暗い所では反射材を、道路を渡る時は横断歩道を」と注意喚起があり、続いて司会進行を兼ねた三坂副委員長により事故の発生状況、フリーランス新法、互助会情報等の説明がありました。



後半は選挙管理委員事務局の松本会員による説明に基づき、委員長理事及び専任担当理事の選挙が行われました。委員長理事候補に木下勇治会員、専任担当理事に吉富秀樹会員及び中野清会員が立候補者として選出されています。

これを受けて、選挙管理委員のもと26名の選挙人の投票で上記3名の立候補者が信任されました。よってこの3名が次期正会員役員候補者として推薦されます。



令和5年度 第4回役員会開催

広報委員 大西 秀人

2月22日(木)午前10時より、西出張所大会議室にて役員40名出席のもと、「令和5年度第4回役員会」が開催されました。

本役員会は、第1議案「委員長・専任理事」役員の選出について、第2議案「令和5年事業報告及び6年度事業方針」です。

第1議案は令和5年度で3期6年務められ、今般退任される生島委員長と櫻井専任理事の改選選挙。



第4回役員



開票を見守る委員長・副委員長

次期委員長に「清水英次会員」、専任理事に「瀧川秀一会員」が立候補され、ほかに立候補者はなく、各立候補者の「信任投票」となりました。各候補に対する投票の結果、投票総数33票で各々「委任状6票、信任27票、白紙0票、棄権0票」で全役員の「承認」となり、選出されました。

なお、この2名が次期正会員役員候補者として推薦されます。

第2議案は令和5年度事業として、入会者増のための街頭活動、就業活動収入額、事故発生状況等の概要報告がありました。

なお、事業報告の詳細は「西区会員のつどい」(3月7日午前10時より西区市民センター大ホール)にて報告されました。



福祉・家事 援助サービス班 全体会議

広報委員 宮川 洋

福祉・家事援助サービス班全体会議は、1月24日(水)東出張所会議室で25名の会員が出席して開かれました。最初に菊堂委員長と櫻井専任理事が挨拶されました。続いて家事援助班の班長とリーダー、総合事業担当者が紹介され、濱武リーダーのリードで「シルバー人材センター福祉・家事援助サービス憲章」を出席者全員で唱和しました。その後、リーダーの坂本憲子会員が「利用者の方々から教えてもらいながら楽しく仕事をしています」と就業体験を語りました。最後に出席者全員が就業先で疑問に思ったことや困ったことなどを発言し、櫻井専任理事と総合事業担当者から助言をもらいました。また、福岡市の出前講座「九州大学のお引越し～箱崎キャンパス跡地のまちづくり～」も行われました。



剪定・手取除草合同 「安全・適正就業講習会」

令和5年度の剪定・手取除草合同「安全・適正就業講習会」は、2月7日(水)に東出張所大会議室で27人の会員が出席して開かれました。

最初に菊堂委員長と大谷専任理事が「事故が増えている中での講習会です。一人一人が常に安全を考えて就業してほしい」と挨拶。続いて事務局の三浦職員が「コンプライアンスについて」と「令和5年度事故発生状況」「手取除草の安全対策」を説明しました。

事故発生状況の報告を聞き、川島専任理事は「安全就業に努めてほしい」と述べました。

休憩をはさんで、悲惨な事故をもとにしたDVD「仕事の原点」が上映されました。最後に「安全帯」(墜落制止用器具)の取り扱いについて、藤井電気(株)の宮元所長が解説しました。出席者全員が、何よりも安全が最優先されなければならないことを学んだ講習会でした。



互助会サークル紹介

東出張所ゴルフサークル「イースト・グリーン会」

会員の親睦・健康維持を主目的に、3月、6月、9月、12月の年4回のコンペ開催を目標にしています。開催コースは、西戸崎シーサイドカントリークラブや久山カントリークラブ、若宮ゴルフクラブなどです。会費はコンペごとに2,000円を徴収しております。会長は加藤誠二会員、幹事は瓜生幸三会員で、現在の会員数は19名です。

令和5年の12月に西戸崎シーサイドカントリークラブで開催しましたコンペで80回を迎えました。令和6年の最初のコンペ(通算81回目)は、3月11日(月)福岡カンツリークラブ(和白ゴルフ場)の「五校区交流ゴルフ会」に加わり、7名が参加して開催しました。

競技は18ホールストロークプレーで、ハンディキャップはダブルペリア方式で算出しました。晴天・微風と絶好のコンディションに恵まれ、プロの競技会が行われるコースを堪能、実力を遺憾なく発揮した小山会員が「五校区交流ゴルフ会A組(78名参加)」で3位、江口会員が4位に入りました。次回のコンペは、6月に開催の予定です。



入会などの問い合わせは、
東出張所まで。
広報委員 宮川 洋



南区

広報委員: 鳴岡 裕司

～照天神社～

野多目大池の横にこんもりとした小山があります。そこに鎮座するのが「照天神社」です。



鎮座地 南区野多目4丁目19番11号

ご祭神 伊邪那岐大神、伊邪那美大神

由 緒 日本最初の夫婦の神様で、伊邪那岐大神、我が国の山川草木万物を生まれた神、伊邪那美大神は、天照皇大神、月読命、須佐男命を生まれた神代七代の神として広く知られています。

照天神社のご祭神は、国生み神話で有名な伊邪那岐大神、伊邪那美大神ということですが、照天神社由来記によると、昔は、「聖天宮」と呼ばれていたこと、そして二股の大根を奉納する風習があることから、私は聖天様を連想しました。聖天様は、大聖歡喜天と言い、弘法大師空海が日本に持ち込んだ仏法を守護する神様です。聖天様の起源は、インドの象のお姿をしたガネーシャ神で、十一面観世音菩薩様の感化を受けて、仏法の守護神となったと言われています。聖天様の仏像は、象の頭に人間の体をしたお姿をして、男性の神様と女性の神様が抱き合った姿で造形されることから、多くの寺院では秘仏とされ、厨子(箱型や円筒形の両開きの扉がついた入れ物)に収められ、一般の方の目に触れない形で安置されています。聖天様の好物が大根だと言われており、大きな生の大根をお供えする寺院もあるとのこと。



では、なぜ聖天様が野多目の氏神様になったのでしょうか。言い伝えでは、野多目小学校の近くに小さな祠があり、聖天宮と言っていたが、その後今の場所に移したそうです。移した後に、インドの神様を想起させる聖天という字を嫌い、照らすという好字に変更したのではないかと推察しました。

だいぶ前に照天神社社務所にお守りをいただきに伺った時に、宮司さんにご神体について聞いてみました。宮司さんによると、やはりご神体はあるが、白い布でぐるぐる巻きにされていて、誰も見たことがないとのこと。

私は、昔の名称が聖天宮だったことから、インドの神様で象のお姿をしていませんかと自分の意見を言ってみました。すると、宮司さんは、そういう話は聞いたことがあるとおっしゃられました。以前、大学の教授が来て、ご神体を見せてほしいと言われたそうですが、誰も見たことがないので、見せられないと断ったそうです。見たいですか?と宮司さんがおっしゃられたのですが、象の神様のお姿が出てきた場合の野多目住民のショックを考えると二の足を踏み、あきらめることにしました。

糸島の雷山に千手千眼観音と紅葉するカエデの大木で有名な雷山千如寺というお寺があります。このお寺には、聖天堂があり、聖天様を安置した厨子を見ることができます。

聖天(歡喜天)この尊は、一切の善事を成就させ、一切の災禍を滅却し、富貴を授ける天として、商人や多くの人々の崇拝をうけています。

願い事をなんでもかなえてくれる神様ですので、もしかして聖天様?とつぶやきながら、一度、照天神社にお参りされたいかがでしょうか。

ちなみに、照天神社は、シルバーのお客様で、月に2回、境内の清掃のお仕事をいただいております。南区の藤林会員が元気に就業されています。



インターネットを利用した会員向け情報提供サービス

Smile to Smileの登録はお済みですか？



Smile to Smileとは、ご自宅のパソコンやスマートフォンから、インターネットの会員専用WEBサイトにアクセスし、「配分金明細」「就業情報」「お知らせ」等を確認できるサービスです。

今回は、気になる就業先を探して応募できる、便利な機能をご紹介します！

各出張所で順次開催しているパソコン・スマホ教室では、「Smile to Smile」の登録方法や操作方法を勉強できますので、この機会にぜひご参加ください。
※開催日時は同封のチラシでご確認ください

「就業情報」から現在募集している請負や派遣の仕事の情報を確認し、応募できます。



● 就業情報をチェック!

● 働きたい区を選択

※応募後は、出張所担当者よりご連絡いたします。 ● 内容を確認、希望登録をする ● 登録完了!

「福岡市産前・産後ヘルパー派遣事業」7区でサービスを開始しました!

ヘルパーを募集しています

妊娠中や出産後、日中、家族などから家事や育児の支援を受けることが難しいご家庭に伺い、家事や育児のお手伝いをすることで、育児不安や負担の軽減を図るお仕事です。当センターでは福岡市の受託事業者として、令和5年12月から事業をスタートしました。



／ お客様の希望する支援を行います。 ／

サービス提供時間

1回 2時間

サービス内容

- 掃除
- 洗濯
- 買い物
- 食事作り
- きょうだい児の見守り 等

ヘルパーになるためには

保育士や看護師、子育てマイスター等の有資格か、シルバー人材センターで子育て支援の就業経験が必要です。

「やってみたい」と思われる方は、ぜひ各出張所または本部業務課までお問い合わせください。
会員の皆様のご協力をぜひよろしくお願いいたします。

事務局からのお知らせ

令和6年4月就業分より配分金が改定されます

最低賃金等の状況を踏まえ、令和6年4月1日以降就業分より、下記のとおり配分金を改定します。

改定内容	令和6年4月1日以降	
配分金単価 (消費税)	1時間あたり 980円	2時間定額 2,240円

※左記の単価は一般的な単価であり、業務内容によって単価が異なります。詳しくは所属の出張所へお問合せください。

令和6年度 定時総会のお知らせ

定時総会では、令和5年度事業及び決算報告、令和6年度事業計画及び収支予算報告が行われます。なお、議案書や委任状用紙は5月24日(金)以降に順次配付いたします。

場所

福岡市民会館
福岡市中央区天神5丁目1-23

日時

令和6年6月10日(月)
14時開会 16時終了予定



交通アクセス

バス	JR博多駅方面	博多駅前Aのりば ▶ BRT (黄色の2連結バス)	約25分	福岡市民会館	徒歩
		博多駅前シティ銀行本店前Fのりば ▶ 46番	約25分	市民会館南口	徒歩4分
西鉄福岡天神駅 地下鉄天神駅方面		ソラリアステージ前2Aのりば ▶ BRT (黄色の2連結バス)	約6分	福岡市民会館	徒歩
		ソラリアステージ前2Aのりば ▶ 20番・80番・90番	約6分	市民会館南口	徒歩4分
徒歩	天神から北方面に 徒歩約20分	イオン福岡を通り過ぎて「天神北」交差点を右折。 2つ目の交差点「須崎公園前」を渡って左側に案内板がございます。 案内板に従ってお越しく下さい。			

会費の納入について

令和6年度の会費は、会費規約に基づき、定時総会の開催までに納入する必要があります。
令和6年4月1日時点の会員の方を対象に、下記の日程で会費の口座振替を行います。

口座振替の登録をされていない方には、「会費納入のお願い」を送付しますので、期日までに納入をお願いいたします。なお振込の際には、金融機関所定の振込手数料が必要となります。

振替日
令和6年5月20日(月)

ふくおかシルバーだより

発行元

公益社団法人 福岡市シルバー人材センター

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目25-15
TEL : 092-643-8200 FAX : 092-651-5000

E-mail : honbu@fukuoka-sjc.org
https://www.fukuoka-sjc.org/

